

第24期第3回文化人類学分科会（日本学術会議地域研究委員会）

日時 2019年7月27日（土）15時30分～17時30分

会場 東京外国語大学本郷サテライト7階会議室

出席（50音順、敬称略）：高倉、窪田、上杉、木村、太田、慶田、小泉、斎藤、菅、竹沢、
中谷、馬場、松田、宮崎、山本、

欠席（同）：稲村、小長谷、小林、杉本、曾我、野林、速水、丸山、森山、安井、山極

議題

（1） 前回までの議論の確認

- ・地理総合への副読本、公共の指導要領の検討と提言
- ・関係者との交流（役人、教育コンサルタント）の必要性

（2） 副読本等の作成方針・計画

・副読本などをこの分科会で作成するのではなく、広い意味での高大接続のための試みの可能性について議論し、その内容を文化人類学会などの関連学会に伝える。高大接続にあっては、文化人類学一般を高校に伝えるのではなく、多文化共生や外国人労働者・移民など高校の社会科教員のニーズにあったテーマを設定することが必要。

・教科書会社などの関係者を呼び、公共科目の指導要領を検討する機会を設ける。それを踏まえて文化人類学の観点からは提言を行うためのシンポジウムなどを行う。

（3） 提言・報告などのあり方

- ・今期はじっくりと議論を行い、来期にむけて提言・報告を整える。

（4） 役割分担

・公共への提言グループと中長期的視点から高大接続（地理総合も含む）を考えるグループに分けて検討。

- ・文化人類学会との連絡は、窪田委員に願います。

（5） 今後の運営方法について

- ・次回は12月中旬に向けて開催を検討する。

（6） その他